

令和元年度事業計画

少子高齢化が進展し、長期の人口減少が進む中で、元気で働く意欲ある、豊かな経験と知恵を持っている高齢者が増え続けています。年齢に関わりなく就業することができる「生涯現役社会」を実現するための環境整備が進められております。

また、高齢化や人口減少が進み、地域、家庭、職場といった人々の生活において支え合の意識が弱まってきています。暮らしにおける人と人とのつながりが弱まる中、地域、家庭が果たしてきた役割の一部を代替する必要性が高まってきております。これを契機に地域社会の「支え手」「受け手」とした活動を積極的に取り組み、就業拡大の確保に努めてまいります。

このような現状の中、「自主・自立・共働・共助」を理念として、自らの生きがいの充実や社会参加を希望する高齢者に対して、日常生活に密着した臨時的かつ短期的又はその他の軽易な仕事を把握、提供する自主的な事業の展開をしてまいります。

当センター会員の皆様が笑顔で就業して笑顔で帰宅するという就業中の事故を限りなくゼロに近づけ、安全にそして安心して働くことのできる環境づくりの推進に取り組み、「みんなの笑顔のために」魅力あるセンターを目指し、会員一人ひとり、そして役職員が一丸となって事業を展開してまいります。

I 重点事項

- 1 安全就業の徹底
- 2 適正就業の徹底、就業機会の拡大
- 3 普及啓発事業の推進
- 4 調査研究及び訓練研修事業の充実
- 5 相談事業の強化
- 6 組織の充実と健全運営
- 7 労働者派遣事業の推進

II 事業実施計画

1 安全就業の徹底

安全を最優先課題として、就業中や就業途上における事故防止及び健康管理の徹底を図る。

- ① 作業現場確認において、危険、有害作業の受注排除を行います。
- ② 作業現場を巡回し、安全保護具の着用や服装、作業機材の適正な取

扱いの指導を実施します。

- ③ 無事故、無災害の目標を揚げ、安全講習会の開催を実施し、全会員の事故防止の徹底を図ります。

2 適正就業の徹底、就業機会の拡大

- ① 受託先の積極的な開拓と受注作業の確実な消化に努めます。
- ② 福祉、家事サービス（高齢者）についての受注拡大を図ります。
- ③ 就業機会の公平化と適正化に努め、就業率の向上を図ります。
- ④ 法令を遵守し適正就業に積極的に取り組みます。

3 普及啓発事業の推進

- ① 町の広報誌を通じて会員募集及びシルバー事業のPRをします。
- ② 公共施設、民間企業等にポスター、パンフレットを配布しシルバー事業の趣旨や活動状況の周知を図ります。
- ③ ボランティア活動により地域社会に貢献します。

4 調査研究及び訓練研修事業の充実

- ① 役員、職員対象の研修会の実施。（茨城県シルバー人材センター連合会等の研修会への参加）
- ② 会員の資質及び技術の向上のための講習会を開催致します。
- ③ 新たな就業分野の先進地調査を行い、会員の就業機会の質の向上、需要のミスマッチの解消、就業環境の改善等の促進に努めます。

5 相談事業の強化

- ① 入会説明会を随時開催し、高年齢者の入会を促進します。
- ② 会員の就業相談会を開催致します。

6 組織の充実と健全運営

- ① 関係機関や団体との連絡調整及び情報交換による、効率的な組織運営の充実を図ります。
- ② 自主的運営基盤確立のため、受注拡大による増収、並びに経費節減の徹底及び事務処理等の効率化に努めます。
- ③ 個人情報保護を遵守するとともに、事務処理、文書処理体制を整備します。

7 労働者派遣事業の推進

地域社会の多様なニーズにこたえるとともに、会員の知識・経験・能力に基づくニーズに対応するため、請負・委任では受注できなかった、指揮・命令を伴う仕事については、労働者派遣事業を活用し、受注・就業機会の拡大を図ります。